

自動起動プログラムの削減

本書は OS 起動時に自動起動するプログラムを削減することで、瞬間復元環境での OS 起動時間の短縮を狙うものです。

本書に記載している設定につきましては、お客様の責任において実施願います。

1. 不要なサービスの無効化

管理者のコマンドプロンプトもしくは PowerShell より `msconfig` を起動し、「サービス」タブより、不要なサービスを選択して無効化します。

※無効化を推奨するサービスの一覧については次頁を参照してください。

2. 不要なスタートアップの無効化

タスクマネージャーを起動し、「スタートメニュー」タブより、不要なタスクを選択して無効化します。

この画面にて無効化の効果が大きいかどうかも推測できます。

3. タスクスケジューラでの不要なタスクの無効化

タスクスケジューラを起動し、ライブラリより不要なタスクを無効化します。

次のタスクが存在する場合には無効化したほうが良いと思われます。

Adobe Acrobat Update Task

GoogleUpdateTaskMachineCore

GoogleUpdateTaskMachineUA

以上

名称(表示名)	名称(サービス名)	説明
Adobe Acrobat Update Service	AdobeARMService	Adobe Acrobat Updater keeps your Adobe software up to date.
Bonjour サービス	Bonjour Service	ハードウェア デバイスおよびソフトウェア サービスが、ネットワーク上で自動構成を実行して、利用可能な状態であることを通知できるようにします。
Connected User Experiences and Telemetry	DiagTrack	Connected User Experiences and Telemetry サービスを使用すると、アプリケーション内エクスペリエンスと接続ユーザーのエクスペリエンスをサポートする機能が有効になります。また、[フィードバックと診断] で診断と使用状況に関するプライバシー オプション設定が有効になっている場合、このサービスは、イベントドリブン方式による診断情報および使用状況情報の収集と送信も管理します(これらの情報は、Windows プラットフォームのエクスペリエンスと品質を向上する
Delivery Optimization	DoSvc	コンテンツ配信の最適化タスクを実行します
Diagnostic Policy Service	DPS	診断ポリシー サービスを使用すると、Windows コンポーネントの問題を検出、トラブルシューティング、および解決できます。このサービスを停止すると、診断は実行されません。
Google Update サービス (gupdate)	gupdate	Google ソフトウェアを常に最新の状態に維持します。このサービスを無効にするか停止すると、Google ソフトウェアは最新の状態に維持されなくなります。その場合、セキュリティの脆弱性が見つかって修正できなかったり、機能が動作しなかったりする可能性があります。このサービスを使用する Google ソフトウェアがなくなると、サービスは自動的にアンインストールされます。
IP Helper	iphlpvc	接続プラットフォームを使用した IPv6 移行テクノロジー (6to4、ISATAP、ポート プロキシおよび Teredo)、および IP-HTTPS を提供します。このサービスが停止すると、コンピューターではこれらのテクノロジーが提供する強化された接続の利点が得られなくなります。
Remote Access Connection Manager	RasMan	このコンピューターからインターネットや他のリモート ネットワークへのダイヤルアップ接続と仮想プライベート ネットワーク (VPN) 接続を管理します。このサービスを無効にすると、このサービスに明示的に依存しているサービスは開始でき
Superfetch	SysMain	長期間にわたり、システム パフォーマンスの維持および向上を図ります。
Update Orchestrator Service	UsoSvc	Windows 更新プログラムを管理します。停止した場合、デバイスに最新の更新プログラムをダウンロードしてインストールすることはできません。